

中国の景況は、個人消費が足踏み、住宅建築が弱含むなど、**持ち直しの動きが鈍化**。

個人消費は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動から、大型小売店販売が百貨店販売、スーパー販売ともに減少するなど、足踏み。**住宅建築**は、持家、貸家、分譲住宅いずれも減少するなど、弱含む。**設備投資**は、製造業、非製造業ともに投資計画を積み増す動きがみられるなど、上向き。**公共工事**は、国、独立行政法人等が増加するなど、持ち直し。**輸出**は、一般機械が増加したものの、アジア向けの有機化合物が減少し、横這い圏内の動き。

生産活動は、電子部品・デバイス、自動車が増加し、緩やかながら回復に向けた動き。

- ・鉄鋼は、生産水準が上昇（山口）、低下（岡山）。特殊鋼は、自動車、エレクトロニクス関連を中心に回復、工作機械用鋳物は持ち直し（島根）。
- ・汎用・生産用・業務用機械は、生産水準が上昇（広島）。
- ・電気機械は、生産水準が低下（広島）。
- ・電子部品・デバイスは、生産水準が上昇（鳥取）。自動車向けが増産（島根）。
- ・自動車は、生産水準が上昇（岡山、広島、山口）。
- ・窯業・土石製品は、生コンが持ち直しの動き（島根）。石州瓦は横這い圏内の動き（島根）。
- ・化学は、生産水準が上昇（山口）、低下（岡山）。
- ・食料品は、生産水準が低下（鳥取）。

観光は、温泉地の入込客数が増加するなど、上向き。

- ・3月の主要温泉地宿泊客数は、はわい温泉が減少したものの、三朝温泉、皆生温泉が増加し、全体では前年比増加（鳥取）。
- ・3月の県内主要観光地入込客数は、2か月連続で前年比減少（岡山）。
- ・2月の主要温泉地宿泊客数は、15か月連続で前年比増加。主要観光施設利用者数は、13か月連続で前年比増加。出雲大社の遷宮効果から好調（島根）。
- ・2月の水族館「海響館」の入館者数、錦帯橋の渡橋者数、秋芳洞の入洞者数いずれも減少し、低迷（山口）。

雇用は、有効求人倍率が上昇したほか、新規求人数、所定外労働時間も増加するなど、緩やかな回復。

先行きは、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、一時的に弱含むとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								